

省エネ&アンチ・オキサイドに…真剣に取り組んでいます!!

1 低空気比 高速バーナを溶解加熱器として搭載

メリット

- ◎溶解は輻射よりも対流効果⇒溶解原単位が低減!
- ◎さらに低空気比⇒溶解歩留が向上!



搭載例



搭載例



火炎状態

2 低空気比 フラットフレイムバーナを溶湯保持加熱器として搭載

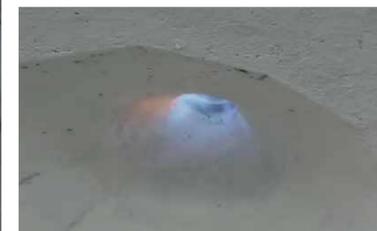
メリット

- ◎溶湯の波打ちナシ!
- ◎均一加熱!
- ◎さらに低空気比で酸化ロス低減!

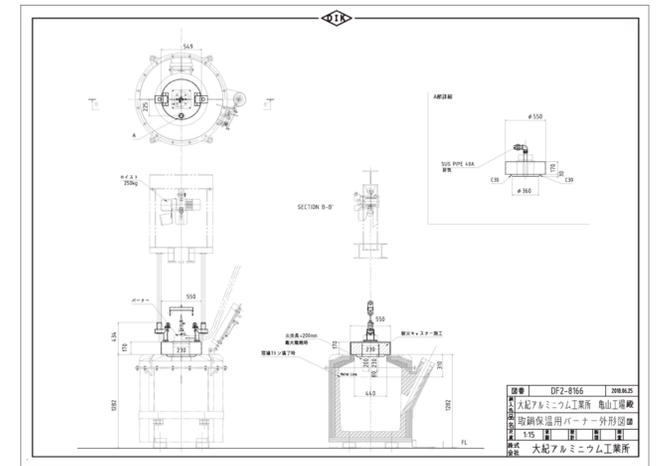
水平展開として
溶湯搬送POT加熱に
展開中



火炎状態



保温炉使用状態(上下とも)



搭載バーナ: 低空気比フラットフレイムバーナ「EIRS」
(株正英製作所様製)

3 30年の実績を誇る浸漬電気加熱の技術を浸漬ガス加熱に展開

メリット

- ◎ハイブリッド仕様!! 「ガス浸漬+電気浸漬」でさらに安心! 燃料費変動にも対応!!
- ◎ハイセラチューブと「高効率加熱器」で、メンテナンスデメリットが大幅に改善!

